



霧の中をかき分けて

第29回青山高原つつじクォーターマラソン大会 (6月5日)



青山高原で、第29回青山高原つつじクォーターマラソン大会を開きました。

この大会では、ランナーは、3kmの部、5kmの部、10.55kmを走るクォーターの部の3部門に分かれて走ります。

この日は、雨と風の中、霧で真っ白になった高原を駆け抜けるレースになりましたが、ランナーは完走をめざし、ゴールに向かって突き進みました。

今年は全国各地から約1,370人の申し込みがありましたが、悪天候によりキャンセルや棄権をする人もいる中、921人が見事完走を果たすことができました。

▼クォーターの部には、680人が参加し、スタートの合図とともに勢いよく走り始めました。



▲ランナーは、起伏の激しいコースを力いっぱい走り切りました。

英語って楽しい!

親子英語サークルアメリカンパイ (6月14日)

阿山保健福祉センターで、伊賀市国際交流協会の事業の一環である、親子英語サークルアメリカンパイが開かれました。

アメリカンパイは、1歳6カ月から未就学園児までとその保護者を対象に、簡単な英語を使って歌や踊りなどを楽しむとともに、子どもたちや保護者の交流の場としても親しまれている教室で、今年で12年目を迎えます。

今年度1回目となったこの日は、18組の子どもと保護者が参加し、楽しみながら英語に触れました。



▲英語のあいさつを教わった子どもたちは「ハロー」や「ABCソング」を元気に歌いました。
▶講師の歌に合わせて「かたつむり」を描きました。



ガスコンロのグリルは オーブンのように使えるんです!



トーストができる!

温め直しもできる!!



ノンフライ調理もできる!!!

レシピ紹介

ノンフライ唐揚げ



●材料 (2人分)

鶏もも肉… 1枚(約200g)
薄力粉……………大さじ1
片栗粉……………大さじ1
【A】醤油……………小さじ2
酒……………小さじ1
ごま油……………小さじ1
砂糖……………小さじ1/2
塩……………少々
こしょう……………少々
おろししょうが…適宜
おろしにんにく…適宜

●作り方【両面焼】

①鶏もも肉は一口大に切る。
②【A】の調味料を合わせて①にもみ込み、20~30分漬け込む。
③②に薄力粉と片栗粉を合わせたものを加えてよく混ぜ、グリルプレートに並べる。
④グリルを点火し(上火中、下火中)7~8分焼く。



上野ガス

伊賀市上野茅町2706
☎0595-21-3611

http://www.ueno-gas.co.jp

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。



がん研究の進展を願って

えきでんふおーらいふいのち
第22回 EKIDEN for LIFE 生命の駅伝
(6月15日)

生命の駅伝は、がん研究を支援するための募金活動と、がん研究の重要性を啓発するために、公募で集まったランナーが「命 がん研究支援」と書かれたのぼりを背負って走る毎年恒例の催しです。

この日は、名張市立病院を出発し、8カ所に設置した募金箱を回収しながらゴールとなる鈴鹿回生病院までの約33kmを走りました。市内では、上野総合市民病院・三重県伊賀庁舎・ハイトピア伊賀多目的広場でそれぞれ募金箱を受け取りました。



▲募金箱を受け取る様子。



▲ランナーは旗を掲げ、がん研究の進展を願って一生懸命走りました。

本紙10～11ページの「公共施設等総合管理計画」について、わかりやすく解説します。



こども広場

「これからの公共施設」

伊賀市の公共施設は
東京ドーム約10個分

伊賀市は、市役所や図書館、学校などの建物や、道路や橋、水道などを所有しています。これらの公共施設の建物を全部あわせると、東京ドーム10個分ぐらいの広さがあります。また、道路(市道)は福岡から札幌までの鉄道距離以上の長さがあります。市民ひとり当たりにすると、建物は県内で3番目、道路(市道)は2番目に多くの公共施設を持っていることとなります。

安心して公共施設を使えるように「計画」を作りました

市内の公共施設は1970年(昭和45年)～1985年(昭和60年)頃に造られたものが多く、古くなってきているため、これから一斉に建て替えや修理の時期をむかえます。

伊賀市は、今後25年間で約2万5,000人以上人口が減ることが予想され、高齢者の割合も高くなります。すると、税金などの市の収入が減るため、公共施設を建て替える

たり修理するためのお金が不足することになります。しかし、お金がないからという理由で、古くなった建物や施設をそのままにしておく、安心して使うことができません。そのため、修理に必要なお金の不足分は、借金をして補うこととなります。

そこで、市では、将来、借金をせずに、安心・安全に公共施設を利用してもらうために「計画」を作り、公共施設の見直しをすることにしました。

施設の整理をします

例えば、公民館と図書館を同じ施設にしたり、近くにある2つの小学校を1つにします。また、施設が壊れて使えなくなる前に修理して長く使えるようにします。

この取り組みで、身近な施設が少し遠くなるかもしれませんが、市と市民が少しずつ協力し合うことで、みなさんが大人になったとき負担がかからないようにしていきます。

問い合わせ 管財課

☎ 22・9610 FAX 24・2440

お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など